

令和5年度 学校評価報告書 (目標設定・実施結果)

視点	4年間の目標 (令和2年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (3月11日実施)	総合評価 (3月24日実施)	
			具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
1 教育課程 学習指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>新学習指導要領に基づいた教育課程を策定し、カリキュラム・マネジメントに取り組む。</li> <li>組織的、体系的な授業改善をとおして生徒の学びに向かう力や探究心を高める。</li> <li>学校行事や生徒会活動等を通じて、生徒の主体性・リーダーシップを育成する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①新学習指導要領の適切な運用に向け、カリキュラム・マネジメントに取り組む。</li> <li>②主体的・対話的で深い学びを実現し、効果的にICTを活用して、組織的な授業改善に取り組む。</li> <li>③学校行事や生徒会活動等の特別活動により、生徒の主体性とリーダーシップの伸長を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①選択科目等の指導を適切に行い、新学習指導要領に基づく教育課程の確実な実施を図る。</li> <li>②探究的な学習や日常の社会との関連を重視した学習を充実させるとともに、1人1台端末の授業での活用を推進する。</li> <li>③特別活動において、生徒自らが考え工夫するなど能動的、積極的に活動できるように導き、実践的な態度と主体性を伸長させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①個々の生徒の進路希望の実現に向けた選択科目の指導や、開講科目の適切な配置ができたか。</li> <li>②組織的な授業改善の取組として、効果的なICT利活用を実践できたか。また、社会に開かれた教育活動の実践ができたか。</li> <li>③特別活動において多くの生徒が自主的に活動し、主体性とリーダーシップを発揮することができたか。</li> </ul>					
2 生徒指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒との確かな信頼関係に基づいた生徒理解に努め、基本的な生活習慣の確立、社会性を育成する。</li> <li>生徒一人ひとりの実態や特性に応じたきめ細かい支援の一層の充実を図る。</li> <li>部活動を含め、生徒が自主的・主体的に活動できる教育環境の充実を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①全職員の共通認識のもと、きめ細かく粘り強い生活指導を通じて、基本的な生活習慣の確立を図る。</li> <li>②個々の生徒の課題を共有し、課題解決に向けて支援を行う。</li> <li>③部活動や地域との交流の充実を図り、主体性、社会性、豊かな人間性を育成する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①基本的な生活習慣の確立に向け、生徒一人ひとりの状況を把握した上での指導に取り組む。</li> <li>②課題を抱えた生徒について情報共有を的確に行い、SCやSSWと連携した支援を行う。</li> <li>③部活動への加入率を高め、学校全体の活動の活性化、豊かな人間性を育む環境づくりを推進しボランティア活動や地域貢献への意識を持たせ、社会性の向上を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①学校全体で共通認識のもと、基本的な生活習慣改善に向けた指導が実施できたか。</li> <li>②生徒の状況に合わせ、適切な対応ができ、外部機関とも連携できたか。</li> <li>③80%以上の部活動加入率を達成できたか。また、地域との交流において生徒個々の意識に変化が見られたか。</li> </ul>					

視点	4年間の目標 (令和2年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (3月11日実施)	総合評価(3月24日実施)	
			具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
3 進路指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒一人ひとりの社会的自立に向けキャリア発達を促進させる。</li> <li>将来に見通しを持たせ、生徒が希望進路の実現に向けた進路指導・支援の充実を図る。</li> </ul>	<p>①ポートフォリオを充実させ、生徒一人ひとりの社会的自立に向け、キャリア諸能力の形成を図る。</p> <p>②キャリア教育の視点から、生徒の進路希望の実現に向け、系統的な進路指導・支援の充実を図る。</p>	<p>①ポートフォリオに関わる活動を通して、生徒一人ひとりが自己理解を深め、成長を実感できるような組織的な支援に取り組む。</p> <p>②3年間を見通した組織的な進路支援・指導体制を構築する。また、年間計画に基づいた各種模擬試験や英語の資格・検定試験への事前指導や振り返り等を通じ、生徒が希望する進路の実現に向けた、きめ細かい支援の充実を図る。</p>	<p>①校種間で引き継いできたキャリア・パスポートを基に、高校入学後に作成するポートフォリオに関わる活動に主体的に取り組めたか。</p> <p>②大学入試制度等について、適切に情報提供を行い、希望進路実現に向けて、生徒個々の目標設定の振り返りや学習計画の見直しを通じて、生徒に自己肯定感を持たせることができたか。</p>					
4 地域等との協働	<ul style="list-style-type: none"> <li>コミュニティ・スクールの仕組みを通じて、地域、同窓会等の外部の教育資源を有効に活用する。</li> <li>外部への情報発信を積極的に展開し、開かれた学校づくりを進める。</li> </ul>	<p>①学校運営協議会と連携して、地域、同窓会、保護者と協働した取組を進めていく。</p> <p>②学校説明会やホームページの内容の充実を図り、本校の教育活動を広く発信する。</p>	<p>①学校運営協議会と連携し、地域に貢献する活動を企画し実施する。</p> <p>②本校の教育活動を発信できる場面や資料の充実を図る。</p>	<p>①学校運営協議会での協議を活かし、地域との関わりを持ち、能動的な貢献活動ができたか。</p> <p>②学校見学・説明会の参加人数が増加したか。ホームページや資料の内容の充実を図ることができたか。</p>					
5 学校管理 学校運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>すべての職員が学校教育目標を目指し、効率的、効果的な教育活動に取り組み、社会に開かれた教育課程の実現を目指す。</li> <li>職員の働き方改革を推進するとともに、事故・不祥事の未然防止に努め、県民から信頼される学校づくりに努める。</li> </ul>	<p>①スクール・ポリシーのもと、全職員が学校教育目標の達成に向けて教育活動を推進する。</p> <p>②職員一人ひとりが事故・不祥事防止に向けて、当事者意識をもって取り組む。</p> <p>③職場の風通しをよくし、長時間労働を抑制して、職員の働き方改革を推進する。</p>	<p>①スクール・ポリシーの内容を全職員が熟知するとともに、社会に開かれた教育課程の実現を目指す。</p> <p>②事故・不祥事防止研修及び不祥事防止会議を開催し、事故を起こさない環境を構築する。</p> <p>③業務の効率化、職場のペーパーレス化を進める。</p>	<p>①様々な機会を通じて、スクール・ポリシーを周知できたか。</p> <p>②事故・不祥事防止研修及び不祥事防止会議を何回実施したか。不祥事ゼロを達成できたか。</p> <p>③Teamsへの移行に伴う、業務の効率化を達成できたか。</p>					

